

農業支援

交付基準の見直しを

町長／意欲ある農家に対しては



東 哲雄議員

消防災害支援隊
への支援は
町長／今後対応し
たい

東 水田の有効利用を図る汎用化に向けた町単独補助金の交付基準を見直す考えはないか伺いたい。

東 消防災害支援隊が結成されつつある。事業計画に伴う運営費について、町の支援は出来ないか伺いたい。

町長 運営費用は、支援隊員が安心して活動できる環境整備と組織を持続可能なものにするためにも重要な課題と認識しております。

今後地域に組織が結成されるよう努力を重ねながら、また自主防災組織との整合性も考慮し十分対応して参ります。

その他の質問

・「奥さつま米」の取り組みと良質米生産支援の具体策は

・重点3品目の推進策は。



消防団OBにより結成される消防災害支援隊

農家の所得向上策は

町長／意向など調査を実施する

農業振興



麥田博稔議員

麥田 農家の所得向上のために、JAなどと協力して、付加価値を高める加工や町外での販売に力を入れるべきではないか。

町長 農家の意向と農林産物調査を実施し、加工グループの活用や商工会などにも働きかけていきます。町内で無理なもの



3歳児健康健診

は町外の企業にも視野を広げます。販売については、専門アドバイザーの意見を聞き販路開拓が出来たらと考えています。

子育て支援策について

町長／子ども育成基金を設置

麥田 「子供を育てるならさつま町」の実現のために、基金をつくり、学力向上策や財政的支援などを継続して行うべきではないか。

町長 ブックスタート事業や乳幼児医療費の無料

化など継続して取り組むことで効果と理解が得られると思います。「子ども育成基金」を設置して、将来にわたって子育て支援策の推進や子育て環境の整備を図るための特別な財源にして活用します。

その他の質問

・町長専用公用車の廃止について

・職員の意識改革と能力開発について

・元氣な地域づくりについて

※ブックスタート事業

赤ちゃんとその保護者に絵本を手渡し、家庭での絵本の読み聞かせを通して、親子のふれあいを深めてもらうもの。